

# 『地域の宝』の磨き上げ事業について

## 1 政策目的

○平成17年度～(これまでの10年間)

【新市一体感の醸成】

相互理解、交流・連携を深めることで新市としての想いが一つになる。



○平成27年度～(これからの10年間)

【「誇り」と「自信」の醸成】

各地域の個性により磨きをかけることが「誇り」と「自信」につながり、各地域の個性(宝)が調和することで全市の宝となる。

## 2 『地域の宝』の定義

- ・地域の大半の人が自分たちの宝と認識している
- ・大切にしている組織(住民・NPO等)が存在している
- ・未来を担う子どもたちが参加できる
- ・全地域的な活動が期待できる
- ・地域が一つになれる



## 4 事業計画期間

5～10年間(地域住民の継続的な取り組みを支援)

⇒次期総合計画における地域づくり戦略の中核的な事業

## 3 事業化のイメージ

◎『地域の宝』活用策

- ①次代を担う子どもたちへの継承(熱中！感動！夢づくり教育との連携)
- ②首都圏等への積極的なアピール(越後長岡ふるさと会の活用)

◎具体的事例(案)

【越路】

地域の宝⇒ ●ホタル、もみじ園

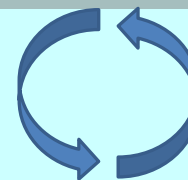
事業化⇒

- 環境保護教育
- 生育環境保全活動
- ボランティアスタッフの育成
- 観賞イベントの実施
- 散策道・休憩所の整備



## 5 検討の手法

①地域委員会における議論を通して、「地域の宝」を磨き上げ



②事業主体となりうる「地域住民組織」等との調整

地域委員会会議録（概要） 「抜粋」

1	会議名	平成 26 年度 第 1 回 中之島地域委員会																																				
2	開催日時	平成 26 年 5 月 30 日 (木) 15:30～16:45																																				
3	開催場所	中之島支所 3 階 大会議室																																				
4	出席者名	<p><b>【委員】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>高野 輝夫</td> <td>委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>本名 浩利</td> <td>副委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>石田 元治</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>柿本美恵子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>金子 功</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>小坂井政昭</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>齋藤 清利</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>高森 精二</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>中嶋 進</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>野上富三郎</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>原田 敏</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>吉野久美子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> </table> <p><b>【長岡市地域コミュニティ事業補助金申請団体】</b> 大口町内会 2 名</p> <p><b>【長岡市】</b> 地域振興戦略部長 渡邊 則道 中之島支所長 赤川 孝昭 地域振興戦略部 40 万人都市推進・地域振興担当課長 支所各課長、事務局 地域振興戦略部 1 名</p> <p><b>【報道関係、傍聴人】</b> 報道機関 2 名</p>	高野 輝夫	委員長	地域代表	本名 浩利	副委員長	地域代表	石田 元治		地域代表	柿本美恵子		学識経験者	金子 功		地域代表	小坂井政昭		学識経験者	齋藤 清利		地域代表	高森 精二		地域代表	中嶋 進		地域代表	野上富三郎		地域代表	原田 敏		学識経験者	吉野久美子		学識経験者
高野 輝夫	委員長	地域代表																																				
本名 浩利	副委員長	地域代表																																				
石田 元治		地域代表																																				
柿本美恵子		学識経験者																																				
金子 功		地域代表																																				
小坂井政昭		学識経験者																																				
齋藤 清利		地域代表																																				
高森 精二		地域代表																																				
中嶋 進		地域代表																																				
野上富三郎		地域代表																																				
原田 敏		学識経験者																																				
吉野久美子		学識経験者																																				
5	欠席者名	<p><b>【委員】</b></p> <table border="0"> <tr> <td>大竹 勝巳</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>松澤 悦子</td> <td>学識経験者</td> </tr> </table>	大竹 勝巳	学識経験者	松澤 悦子	学識経験者																																
大竹 勝巳	学識経験者																																					
松澤 悦子	学識経験者																																					
6	議題	<p>1 長岡市地域コミュニティ事業補助金について</p> <p><b>2 地域の宝の磨き上げと活用について</b></p>																																				
7	報告	1 マスコットキャラクター「なかのん」の活用状況について																																				
8	会議の概要	1 長岡市地域コミュニティ事業補助金について、平成 26 年度は、大口町内会が実施する『『ものがたり大口の古事記』作成と大榎の保全事業』へ交付することに決定。																																				
9	会議の内容	<p><b>【議題 2 地域の宝の磨き上げと活用について】</b></p> <p>委員長 地域振興戦略部 40 万人都市推進・地域振興担当課長 委員長</p> <p>地域振興戦略部から説明をお願いしたい。</p> <p><u>(資料『『地域の宝』の磨き上げ事業(仮称)について』により説明)</u></p> <p>今の説明について、質問・意見等あったら発言願いたい。ないようなので、今後議論を進めていく。</p>																																				

## 地域委員会会議録（概要） 「抜粋」

1	会議名	平成 26 年度 第 2 回 中之島地域委員会																																																
2	開催日時	平成 26 年 11 月 19 日(水) 15:00～15:30																																																
3	開催場所	中之島支所 3 階 大会議室																																																
4	出席者名	<p><b>【委員】</b></p> <table> <tr> <td>高野 輝夫</td> <td>委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>本名 浩利</td> <td>副委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>石田 元治</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>大竹 勝巳</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>柿本美恵子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>金子 功</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>小坂井政昭</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>齋藤 清利</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>高森 精二</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>中嶋 進</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>野上富三郎</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>原田 敏</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>松澤 悦子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>吉野久美子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> </table> <p><b>【長岡市】</b></p> <table> <tr> <td>中之島支所長</td> <td>赤川 孝昭</td> </tr> <tr> <td>支所各課長、事務局</td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域振興戦略部 1 名</td> <td></td> </tr> </table> <p><b>【報道関係、傍聴人】</b></p> <p>報道機関 1 名</p>	高野 輝夫	委員長	地域代表	本名 浩利	副委員長	地域代表	石田 元治		地域代表	大竹 勝巳		学識経験者	柿本美恵子		学識経験者	金子 功		地域代表	小坂井政昭		学識経験者	齋藤 清利		地域代表	高森 精二		地域代表	中嶋 進		地域代表	野上富三郎		地域代表	原田 敏		学識経験者	松澤 悦子		学識経験者	吉野久美子		学識経験者	中之島支所長	赤川 孝昭	支所各課長、事務局		地域振興戦略部 1 名	
高野 輝夫	委員長	地域代表																																																
本名 浩利	副委員長	地域代表																																																
石田 元治		地域代表																																																
大竹 勝巳		学識経験者																																																
柿本美恵子		学識経験者																																																
金子 功		地域代表																																																
小坂井政昭		学識経験者																																																
齋藤 清利		地域代表																																																
高森 精二		地域代表																																																
中嶋 進		地域代表																																																
野上富三郎		地域代表																																																
原田 敏		学識経験者																																																
松澤 悦子		学識経験者																																																
吉野久美子		学識経験者																																																
中之島支所長	赤川 孝昭																																																	
支所各課長、事務局																																																		
地域振興戦略部 1 名																																																		
5	欠席者名	<p><b>【委員】</b></p> <p>なし</p>																																																
6	議題	1 地域の宝の磨き上げと活用について																																																
7	会議の概要	1 地域の宝の磨き上げ事業を「今町・中之島大凧合戦」と「大竹邸記念館」とすることに決定。																																																
8	会議の内容	<p><b>【議題 1 地域の宝の磨き上げと活用について】</b></p> <p>委員長</p> <p>分科会での検討内容について、第 2 分科会長から代表して報告をお願いしたい。</p> <p>委員</p> <p>地域の宝の磨き上げの事業として、「今町・中之島大凧合戦」と「大竹邸記念館」の 2 つを地域の宝として事業を進めてはどうかという内容になった。</p> <p>今町・中之島大凧合戦の将来像は、小・中学校の生徒に大凧との係わりを持たせて後継者の育成を図りながら、中之島地区だけでなく、中之島地域全域の行事としたい。事業案としては、各地区で大凧の製作を行う。大凧合戦へ多くの方が参加できるように凧づくり教室、絵付け見学会、体験教室等を開催し、凧組の O B の方々から協力を得ながら進める。将来的には、大凧展示場や大凧製作場所等の総合的な整備等を検討していきたい。</p> <p>大竹邸記念館の将来像は、より多くの人から地域を訪れてもらいたいことから通年開館している観光の拠点として総合的に整備を進めたい。また、分散している先人の遺品や歴史的資料を周辺施設に集約して展示を行いたい。事業案としては、開館日を増やししながら、情報発信するためのイベントを開催し、周</p>																																																

	<p>辺施設に先人の遺品と歴史的資料の展示を一体的に行う。そのために周辺施設を含めた整備を検討していきたい。</p> <p>2つの地域の宝を総合的に考えると、大凧の絵付け場所や展示場と大竹邸記念館及び周辺施設の一体的な環境整備についても、今後してはどうかと集約されました。</p>
委員長	<p>質問等あったら発言願いたい。</p>
委員長	<p>ないようなので、分科会で十分に議論した「今町・中之島大凧合戦」と「大竹邸記念館」を地域の宝として選定する。「万本桜植樹帯」については、現時点では活動団体が無いことから見送ることとする。来年度以降の事業については、提案された内容を基に事務局から関係団体と協議・調整してもらい事業内容を計画してもらう。</p>
委員長	<p>意見等があったら発言願いたい。</p>
委員	<p>大竹邸記念館は、他の地域の施設と比べると休憩する場所がない。昨年、和島地域との交流で、大竹邸記念館の施設見学時に、ゆっくりとくつろげる場所があると良いとの意見も聞かれ、今後周辺施設とあわせて検討できれば良いと思う。</p>
委員長	<p>観光の拠点とする意味でも、今後の課題として検討していきたい。</p> <p>他に意見等があったら発言願いたい。</p>
委員	<p>先人の遺品や歴史的資料の展示について、中之島地域内に多くの歴史的資料があり、大勢の先人がいる。そこで、地域の宝とする今町・中之島大凧合戦とあわせて一体的に情報発信ができる環境が整えられれば良いと思う。</p>
委員長	<p>今後の課題として検討していきたい。</p> <p>他に意見等があったら発言願いたい。</p> <p>ないようなので、以上をもって本日の地域委員会を閉会する。</p>

以上

## 地域委員会会議録（概要） 「抜粋」

1	会議名	平成 26 年度 第 4 回 中之島地域委員会																																									
2	開催日時	平成 27 年 3 月 10 日(火) 16:00～16:50																																									
3	開催場所	中之島支所 3 階 大会議室																																									
4	出席者名	<p><b>【委員】</b></p> <table> <tr> <td>高野 輝夫</td> <td>委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>本名 浩利</td> <td>副委員長</td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>石田 元治</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>柿本美恵子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>金子 功</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>小坂井政昭</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>齋藤 清利</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>高森 精二</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>中嶋 進</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>野上富三郎</td> <td></td> <td>地域代表</td> </tr> <tr> <td>松澤 悦子</td> <td></td> <td>学識経験者</td> </tr> </table> <p><b>【長岡市】</b></p> <table> <tr> <td>地域振興戦略部長</td> <td>渡邊 則道</td> </tr> <tr> <td>中之島支所長</td> <td>赤川 孝昭</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域振興課長、市民生活課長、産業建設課長、事務局</td> </tr> <tr> <td colspan="2">地域振興戦略部 1 名</td> </tr> </table> <p><b>【報道関係、傍聴人】</b></p> <p>報道機関 1 名</p>	高野 輝夫	委員長	地域代表	本名 浩利	副委員長	地域代表	石田 元治		地域代表	柿本美恵子		学識経験者	金子 功		地域代表	小坂井政昭		学識経験者	齋藤 清利		地域代表	高森 精二		地域代表	中嶋 進		地域代表	野上富三郎		地域代表	松澤 悦子		学識経験者	地域振興戦略部長	渡邊 則道	中之島支所長	赤川 孝昭	地域振興課長、市民生活課長、産業建設課長、事務局		地域振興戦略部 1 名	
高野 輝夫	委員長	地域代表																																									
本名 浩利	副委員長	地域代表																																									
石田 元治		地域代表																																									
柿本美恵子		学識経験者																																									
金子 功		地域代表																																									
小坂井政昭		学識経験者																																									
齋藤 清利		地域代表																																									
高森 精二		地域代表																																									
中嶋 進		地域代表																																									
野上富三郎		地域代表																																									
松澤 悦子		学識経験者																																									
地域振興戦略部長	渡邊 則道																																										
中之島支所長	赤川 孝昭																																										
地域振興課長、市民生活課長、産業建設課長、事務局																																											
地域振興戦略部 1 名																																											
5	欠席者名	<p><b>【委員】</b></p> <table> <tr> <td>大竹 勝巳</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>原田 敏</td> <td>学識経験者</td> </tr> <tr> <td>吉野久美子</td> <td>学識経験者</td> </tr> </table>	大竹 勝巳	学識経験者	原田 敏	学識経験者	吉野久美子	学識経験者																																			
大竹 勝巳	学識経験者																																										
原田 敏	学識経験者																																										
吉野久美子	学識経験者																																										
6	議題	1 平成 27 年度中之島地域ふるさと創生基金事業について																																									
7	報告	<p><b>1 地域の宝の磨き上げ事業について</b></p> <p>2 平成 26 年度中之島地域ふるさと創生基金事業の報告について</p> <p>3 平成 27 年度中之島地域の主な事業について</p>																																									
8	会議の概要	1 平成 27 年度中之島地域ふるさと創生基金事業について、「大口れんこん収穫体験ツアー」、「「ようこそなかのしま！」イメージアッププロジェクト事業」、「なかのん PR 事業」、「なかのしま「出会い♥ふれあい」交流事業」の 4 事業の実施を決定した。																																									
9	会議の内容	<p><b>【報告事項 1 地域の宝の磨き上げ事業について】</b></p> <p>委員長 事務局より説明をお願いしたい。</p> <p>地域振興課長 (資料 2 地域の宝の磨き上げ事業により説明)</p> <p>委員長 質問等あったら発言願いたい。</p> <p>委員 今町・中之島大凧合戦の地域内全域が関われる大凧の作成について、事業の進め方や予算はどうなっているか。また、大凧の製作場所の環境整備についても地域の宝の磨き上げ事業の中で早めに考えていく必要がある。</p>																																									

地域振興課長	大凧の作成については、白凧の受注時期が大凧合戦終了後となるため27年度は白凧を購入し、28年度に絵付けを行う予定としている。予算は、白凧8枚の購入費を当事業で見込んでいる。大凧の製作場所は、事業を進める中で凧組の意見などを聞きながら地域委員会で検討していきたい。
委員	先人の遺品や歴史的資料の展示ができる環境整備についても大凧の製作場所と同様に早い段階で計画してほしい。
委員長	他に質問等あったら発言願いたい。
委員長	無いようなので次の報告事項に入る。

## 地域の宝の磨き上げ事業

### ①【今町・中之島大凧合戦】

#### 1 目的

伝統ある「今町・中之島大凧合戦」の活動団体を支援しながら大凧合戦を情報発信し、次代を担う子供たちを含めた地域全体が関われる環境づくりを行い、自分の住む地域への誇りと愛着を醸成するもの

#### 2 活動団体（予定）

◎中之島大凧磨き上げ実行委員会

構成する委員の予定は、中之島凧組の組員を経験された人、中之島凧組合の組員、中之島地域委員会委員。

※中之島凧組合

毎年6月に大凧合戦を繰り広げる中之島地域の凧組3組（五郎組、勇組、達摩組）で組織する団体。

#### 3 平成27年度事業内容（予定）※予算見込み：1,607千円

○大凧合戦PR支援体制の検討会開催

・更なる情報発信が行えるよう、中之島凧組の組員を経験された人たちによる凧組への支援を検討する。

○地域内全域（8連合町内会単位）が関われる大凧の作成

・地域全体で関われる伝統行事に発展させていく。

○中之島中学校が関われる大凧の作成

・中学校の運動会で大凧に触れたり、絵付けや凧揚げを体験することにより伝承につなげていく。

○大凧合戦会場へ観覧席の設置

・観覧者に休憩所を提供し、地域の情報発信を行う。

○目的達成に向けた次年度以降の取り組みについて検討する。

## ②【大竹邸記念館】

### 1 目的

大竹邸記念館（大竹貫一）は地域の中心的な観光施設であることから、地域づくりの活動団体を支援し更なる情報発信を行い、あわせて伝統文化を学ぶ子供たちの成果を発表する場として提供することにより、多くの来館者が見込まれ、観光拠点として自分の住む地域への誇りと愛着を醸成するもの

### 2 活動団体（予定）

#### ◎中之島観光ガイドの会

中之島地域を訪れる人たちを温かく迎え、地元住民ならではの情報と見どころを紹介し、地域づくりに寄与すること目的に結成。

#### ◎中之島観光協会

中之島地域の観光資源と地域特産品の開発振興、紹介宣伝を図り、地域の産業文化の発展に寄与することを目的に設立。

### 3 平成 27 年度事業内容（予定）※予算見込み：1,194 千円

#### ○施設の臨時開館（現在は毎月の第一、第三金曜日・第二日曜日の3回/月）

・地域イベントの開催日にあわせて臨時に開館し、周辺の観光施設とあわせて情報発信していく。

#### ○庭園のライトアップや中之島中学校の生徒が関わるイベントなどの開催

・大竹邸記念館に親しみ、地域を代表する観光施設として情報発信していく。

#### ○目的達成に向けた次年度以降の取り組みについて検討する。